

日本外交文書

ロンドン海軍會議經過概要

外務省

序

近代日本の対外関係の展開を示す基本史料である「日本外交文書」は外務省において昭和十一年に明治元年の第一巻を発刊以来、現在大正十二年まで計一三九巻を数えるにいたった。

また昭和期についても「満州事変」を公刊中であるが、今回、昭和の日本の進路を決するうゑに大きな影響を与えたロンドン海軍会議の「経過概要」を「満州事変」とならんで刊行することとした。

本書は当時外務省政務局の作成になる会議の経緯を詳述した「倫敦海軍会議帝国全権復命書及報告書」と同会議関係の主要文書を集めた「千九百三十年ロンドン海軍会議文書集」の二冊を収録しているが、幾分編さん技術上の操作を加えたほかは、全く原文を謄写したものである。

この書がロンドン海軍会議の研究の進展と同会議に対する一般の認識を深めることに役立てば幸いである。

昭和五十四年三月

外務省外交史料館長